



こおりやま

市議会だより



郡山市

第153号

発行日 平成22年8月1日

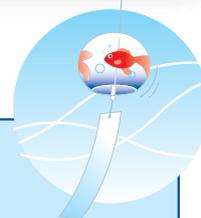
発行：郡山市議会 編集：こおりやま市議会だより編集委員会
〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号 ☎ 024(924)2531 FAX 024(938)2810
郡山市ウェブサイト <http://www.city.koriyama.fukushima.jp/>



布引高原の風車とひまわり

6 月 定 例 会

| | |
|----------------------------------|--------|
| 定例会のあらまし、各常任委員会の審査状況 | 2頁 |
| 市政一般質問の内容 | 3～10頁 |
| 議会の豆知識 | 7頁、10頁 |
| 議決までの流れについて | 10頁 |
| 市議会の会派について | 11頁 |
| 請願書・陳情書の提出方法について、議員表彰 | 11頁 |
| 傍聴案内、ウェブサイトのお知らせ、受賞のお知らせ | 12頁 |
| 議事堂・議場の配置について | 13頁 |
| 請願・意見書採決結果、9月定例会開催予定、会議録をご覧になる方へ | 14頁 |



平成22年6月定例会

郡山市協働のまちづくり推進条例及び開成山野球場広告掲載に伴う収入を含む補正予算など議案28件を可決

定例会のあらまし

6月定例会は、6月11日から6月25日までの15日間において開催されました。

初日には、会期の決定、諸般の報告、継続審査となっていた請願1件を全会一致で採択、議案1件を全会一致で採択したほか、市長が提案理由の説明の中で、市政運営や提出議案の概要について述べました。

16日から21日までの市政一般質問では、14人の議員が質問を行いました。

また、21日には追加提案された監査委員を選任する人事案件に賛成多数で同意しました。

22日と23日は、4つの常任委員会で、付託された議案18件と請願6件を慎重に審査しました。

最終日の本会議では、各常任委員会から付託された案件の審査結果報告を受け、採決の結果、郡山市協働のまちづくり推進条例など議案16件及び議案4件を全会一致で、郡山市国民健康保険条例の一部を改正する条例など議案2件を賛成多数で可決、地元小規模零細建設事業者・職人

等の仕事確保についてなど請願4件を全会一致で採択、子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を求める請願を賛成多数で一部採択、生活保護の老齢加算の復活を国に求める請願を賛成少数で不採択としました。

また、追加提案された固定資産評価審査委員会委員の選任など人事案件4件に全会一致で同意し、全日程を終了しました。

各常任委員会の審査状況

6月22日、23日に各常任委員会が開かれ、付託された議案等の審査が行われました。審査内容の中から主なものをお知らせします。

総務財政

問 国民健康保険の課税限度額引き上げに伴い影響を受ける市内の世帯数は。

答 基礎課税分については、約1千200世帯、後期高齢者支援金等分については、約2千700世帯である。

問 郡山市協働のまちづくり推進条例の特徴と今後のスケジュールは。

答 市民が主役の協働のまち

づくりを推進することにより、歴史と文化、郷土愛を育み、魅力と活力のある「ふるさと郡山」を実現しようという市民の強い決意に基づき前文を定めたところにある。

今後は、協働推進基本計画策定のための募集を広報「こおりやま8月号」に掲載、9月に委員を選定し、協議会を立ち上げる。

建設水道

問 市所管の土地区画整理事業の保留地処分金が減額されているが、現在の保留地の価格の状況は。

答 保留地の価格については、近年の経済状況の影響などにより、当初に比べ下落している状況にある。

環境経済

問 遊休農地解消畜産活用事業の具体的な内容は。

答 市内にある遊休農地を利用して放牧を行うことで、遊休農地の解消と活用を推進する事業である。

問 福祉介護人材緊急雇用支援事業について、委託実施期間終了後の再就職をするまでのサポート等は。

答 当事業の趣旨は、新規雇

用者の人材育成を行うことであり、委託予定事業者と新規雇用者の間で継続雇用となるケースや、別の事業所へ再就職するケースを想定している。

問 新規雇用者と市の臨時職員との人件費の差は。

文教福祉

答 同様の考え方で積算しているのと同程度であると想定している。

問 障害者自立支援費の地域移行支度経費支援事業の内容は。

答 施設に2年以上入所している障がい者が、グループホーム等において、地域生活を開始するにあたり、必要となる日用品の購入を3万円以内で補助する事業である。

問 日韓少年野球交流事業の概要は。

答 郡山市、郡山市教育委員会、郡山市野球連盟等で実行委員会を組織し、開成山野球場リニューアルオープンを記念して開催されるものであり、福島空港の利活用も視野に入れ、韓国から3泊4日の日程で25名を招き、試合後には、市内の中学生との交歓会を予定している。

市政一般質問

14人の議員が市政について質問しました

※質問順にお知らせします。



郡山市議会公明党
但野光夫議員
通告時間:30分

安積疏水改修工事への取り組みについて

問 本市発展の礎である安積疏水の改修工事が、鳩山政権の事業仕分けによって、国営かんがい排水事業から不採択となった問題について、本市として積極的に関わり、国、県と連携しながら解決への取り組みを進めるべきと思うかどうか。

答 安積疏水改修工事は、基幹産業である農業の振興及び本市の発展にとって極めて重要な事業と認識しており、関係機関と緊密な連携を図りながら、早期事業実施に向け、国に要望していきたい。

授産品の活用について

問 今年の成人式では、障がいを持つ人々が心を込めてつくった品物が記念品となった。障がい者の社会参加や自立支援を具現化するすばらしい事業である。そこで、敬老会での記念品

も、障がいを持つ人々がつくった品物にしてはどうか。

答 全市共通の記念品としては供給可能な数量や納品期日等の課題があるものの、各地区実行委員会の記念品としては対応可能と考えられることから、敬老会実行委員会の委員長・事務局長会議において製品を展示・紹介し、記念品として活用するよう要請したところである。

財団法人等への再就職について

問 地方分権の柱は、行政の透明性と市民参加の2本柱だ

と考える。

市が関与する財団法人等への再就職もその透明性が求められると思うが、採用の基準、市からの推薦の有無、再就職のポストがあらかじめ決まっているのか、決定の過程を伺う。

また、財団等への職員の再就職についてどのように考えているのか。

答 財団法人等への再就職については、それぞれの財団等からの要請に基づき推薦しており、その採用については、各財団等が理事会等にはかり決定している。

本市が出資する財団等は業務の公共性・公益性が高く、その目的を達成する上で、市との密接な連携が必要な部門も多くあることから、職員として、長年培ってきた豊富な行政経験や市政に関する広範な知識などの活用が図られるものと考えている。



掲載以外の質問項目

- 公共工事について
- 地球温暖化対策について
- 子ども手当について



創風会
遠藤義裕議員
通告時間:30分

問 (仮称) 北部地域子育て支援センターの整備について

答 子育て環境の充実を図るため、ニコニコこども館のサテライト施設として、北部地域をカバーする(仮称)北部子育て支援センターの整備を図るべきと考えるが見解は。

答 第五次総合計画において「子育てが楽しくなるまちプロジェクト」を重点推進分野



創風会
佐藤政喜議員
通告時間:30分

問 口蹄疫に対する本市の防疫体制について

答 牛・豚等の伝染病である口蹄疫が宮崎県で急速な広がりを見せているが、県内でも宮崎牛の子牛を繁殖牛として飼育するために購入するなど、対岸の火事ではない。

畜産現場からは、情報の提供や防疫体制の徹底が望まれているが、本市では、どのよ

に位置づけ、子育て支援に組み、現在2か所目となる「(仮称) 東部地域子育て支援センター」の開設を進めている。

また、交流の場を提供するため「移動サロン」を開催するとともに、各保育所において地域の親子を対象とした人形劇等の事業を展開している。地域子育て支援センターの整備については、地域バランスを考慮し整備を図っていく。

問 乙高保育所の整備について

答 国道288号の全面開通によ

り、北部地区は利便性が良くなり人口増が見込まれ、子ども数も増えることが予想される。

現在、狭隘な環境の中で保育を行っている乙高保育所の整備を図るべきと考えるが見解は。

答 第二次エンゼルプラン後期計画に基づき、乙高保育所の環境整備について検討する。

問 富久山町福原の工業専用地域について

答 土地利用が制限されている富久山町福原の工業専用地域については、過去に用途変

更に向けて土地区画整理事業について検討してきた経過があると聞いているが、現在の状況は。

また、国道288号の全面開通を見据えたとき、沿線のまちづくりや開発の観点から、工業専用地域の用途変更が必要であると考えるが見解は。

答 福原地区まちづくり促進協議会において、用途地域の見直しと土地区画整理事業の実施を一体的に進める案をまとめ、アンケート調査や地域懇談会を開催し検討を重ねてきたが、減歩率の問題から土地区画整理事業による整備は

うな対応をしているのか。

また、感染が確認された地域から本市内へ導入された牛・豚等の状況は把握しているのか。

答 予防チラシの郵送や対策会議の開催など口蹄疫予防の周知徹底を図るとともに、本市独自の取り組みとして消毒用の消石灰を畜産農家に配布した。

また、家畜の導入状況は、福島県の聞き取り調査の結果、異常が無いとの報告を受けた。

問 郡山産木材を使用した住宅への助成制度について

問 郡山産木材の需要拡大への取り組みとして、郡山産木材「と・き・め・木」を使用した住宅を対象とする、本市独自の助成制度を創設すべきと考えるがどうか。

答 助成制度の創設は、地元産木材の利用促進に大きな効果が期待できることから、使用木材の地元産材としての確認・認証方法等の問題点の整理を図りながら助成制度を調査研究する。

問 失われた墓地区画の復元について

答 東山霊園は、事業開始当初、需要が低く推移したため、ゆとりある公園墓地として造成を進めたことなどにより、当初の計画に比べ区画数が減少した。

生前に墓を持ちたいという市民の願いや、他の墓所からの改葬にも対応できるように、失われた約3千区画を復元できないか。

答 東山霊園は、事業開始当初、需要が低く推移したため、ゆとりある公園墓地として造成を進めたことなどにより、当初の計画に比べ区画数が減少した。

現在、東山霊園再整備事業において未利用地の造成を

困難になった。

また、用途地域の見直しは、国道288号バイパスの整備により、物流機能や生産機能などの集積が見込まれることから、今後これらの動向を注視しながら引き続き検討する。



掲載以外の質問項目

- 小規模小・中学校の教育環境の改善について
- 障がい者を支える学校教育の充実について
- 五百淵公園の整備について
- 市民美術愛好家の指導者育成について

行っており、今後も未利用地の精査を行い、造成の可能性について検討する。



東山霊園

掲載以外の質問項目
○ 教育について



創風会
半澤一泰議員
通告時間:30分

住宅用火災警報器の無料設置について

問 住宅火災で亡くなった6割超は65歳以上の高齢者で、高齢者のみ世帯の逃げ遅れによる犠牲が顕著である。

平成23年6月から既存住宅の火災警報器設置義務化となることから、70歳以上の高齢者世帯で市民税非課税世帯に1個は無料で設置すべきと考

えるがどうか。

答 市では、平成19年から、一人暮らしをしている70歳以上の市民税非課税で、住宅が自己所有の方に、2分の1の助成をしており、また、平成21年度に寄付された火災警報器200個を、老人福祉相談員が見守りを行う一人暮らし高齢者世帯に設置している。

新たな無料設置については、現在の設置状況等の実態を把握し、検討していきたい。

行合街道踏切の拡幅について

問 現在、駅前境橋線の一方

通行早期解消を図る整備が進められており、整備完了後の行合街道踏切の通行車両の増大が予想される。

駅東口地区の面的発展の上でも、早急に行合街道踏切の拡幅を図り、一方通行を解消して車の対面通行を可能とし、歩行者や自転車の安全確保をすべきと考えるがどうか。

答 これまで、JR東日本と協議を行っているが、電車運行本数が多く、踏切の延長が長いことなどから、「現在の一方通行および大型車通行禁止の規制等」を条件とされた経緯があり、また、対面交通

とするには、用地の確保や軌道の改修等多くの課題があるため、引き続き整備手法を検討していきたい。

農業試験場跡地利用の方向性について

問 県農業試験場跡地は将来の市にとって重要かつ貴重な土地と考えるが、跡地利用について、現時点で市としてどのような方向性で考えているか。

答 県農業試験場跡地は中心市街地から近く、周辺において土地区画整理事業等による住環境整備が図られ、さらに

は内環状線や郡山インター線等幹線道路の整備が進むことで、住居、商業、業務などの多様な都市機能の可能性が想定される区域と認識している。跡地利用については、市全体のまちづくりを見据えた魅力と活力ある計画となるよう、地権者である県と協議をしていきたい。



掲載以外の質問項目
○適正な業務遂行について



社会民主党
村上 武議員
通告時間:30分

がん対策推進条例の制定について

問 がん対策を推進することは、市民のいのちと健康の維持・向上に貢献するとともに、有効な医療費削減策となり得るものと考ええる。

そこで、総合的にがん対策を推進する「がん対策推進条例」を、全国に先駆けて制定する具体的準備を進める必要

性が高まっていると考えるがどうか。

答 がん対策は、予防、検診はもとより、治療、緩和医療、がん患者への支援など広範囲な対策が必要であることから、がん対策推進条例の制定について、今後、その有効性等について調査研究していきたい。

新たな「郡山市民活動保険制度」の創設について

問 現在、市が加入する「全国市長会市民総合賠償補償保険」と郡山市自治会連合会が加入する「町内会活動保険」などで、市民活動の安心と補

償をバックアップしているが、内容によっては、保険制度の対象外となってしまう市民も出てしまうのが現状である。そこで、2つの保険制度を統一し、新たな「郡山市民活動保険制度」を創設してはどうか。

答 「全国市長会市民総合賠償補償保険」と「町内会活動保険」を統一する場合は、それぞれの保険で適用される被保険者・活動範囲、掛金及び賠償・補償金額等が異なっているなどの課題があることから、今後、他市の状況等を調査し検討していきたい。

単位老人クラブ活動費補助金の増額について

問 今年度の当初予算編成で補助金等が見直され、単位老人クラブ活動費補助金も、「自主的な運営を促すため」として削減されたが、高齢者の皆さんが健康で、生きがいを持って元気に生活を送る支援金でもある補助金について、再度見直し、増額する必要があると考えるがどうか。

答 市全体の補助金見直しの中で、単位老人クラブ活動補助金については、1クラブの会員数が30名から44名で年額1千200円、45名から99名で年

額2千600円、100名以上で年額2千円を減額したが、補助金の交付対象となるクラブの最小有員数をこれまでの35名から30名とし、より活用しやすい補助制度として、支給対象クラブを拡大し、活動の促進を図ったところである。



掲載以外の質問項目
○災害時の「要援護者避難支援制度」の充実策について



創風会
大城宏之議員
通告時間:30分

水道事業の啓蒙について

問 平成24年に市水道事業が100周年を迎えるが、この機に先人の努力、水の大切さ、重要性を論議して、水道の大切さを再認識し、今後に向け啓蒙活動をしてはどうか。

答 現在、水源環境の保全を目的とした「猪苗代湖の水を守りたい事業」や将来にわた



社会民主党
飛田義昭議員
通告時間:30分

雇用対策の基本方針について

問 街づくりには、雇用と働く場所の整備が必要である。郡山市は、誰もが安心して働ける労働環境の整備を目指していることから、雇用対策の基本方針は。

答 急激な企業業績の悪化に伴い、派遣労働者をはじめと

る水源の水量確保を目的とした「水源の森づくり事業」等を実施するとともに、「こちら郡山すいどう局」の広報紙で水道事業の歴史を紹介するなど重要性を啓蒙している。

市水道事業100周年は、先人の努力や水の大切さを啓蒙する絶好の機会であり、郡山市水道事業経営審議会から「記念事業は意義深いものであり検討すべき」との答申も受けており、今後、水への理解が得られる事業等について検討していきたい。

本物の「楽都郡山」を指して

況から、経済の活性化と雇用の安定化を図るため、市長を本部長として「緊急経済・雇用対策本部」を立ち上げたところである。

安定した雇用の確保は、地域経済の均衡ある発展の基礎となり、まちづくりを進めるうえで重要な要素の一つであると認識している。

第五次総合計画において「誰もが安心して働けるまち」を目標に掲げ、働く人の個性と能力が生かせる雇用の場の確保に努めるとともに、安心して働ける就業環境の実現を図るものである。

問 去る6月、文化センターでウィーン少年合唱団のコンサートがあった。

そこで気になったのが、聴く者のマナーの悪さである。本年も色々な音楽に関する催事の計画があるが、その際作成するポスター等でマナー啓発に努めてはどうか。

答 現在、郡山市民文化センターでは、開演中の私語や会場の出入りなどの鑑賞マナーを館内表示や必要に応じて場内放送などで案内しているが、今後、公演のパフレット等への表示など機会をとらえ、更なる鑑賞マナーの啓発に努

高齢者の公共交通機関無料化について

問 高齢者の公共交通機関無料化について、依然として条件整備が進まないのは何故か、無料化については無理があるためか。

答 バスについては、路線バスが運行していない地域があること、個人の識別や利用実績の確認などの課題があり、タクシーについては、営業所がない地域があることや利用額の設定等の課題があることから、本年度に策定を予定している「郡山市総合都市交通戦略」を踏まえ、引き続き検

まちなか整備について

問 中心市街地で様々なイベントが行われ、まちなか活性化を図っているが、回遊性のある道路網整備も重要である。

そこで、本町谷地林線（文化通り）及び日の出通り線（貨物通り）の整備の進捗状況と今後の見通しは。

答 本町谷地林線については、平成17年度から、国のまちなかづくり交付金事業を活用し、事業費ベースで昨年度末、約74%の進捗率であり、今年度から一部区間の工事に着手し来

年度に完了予定である。

日の出通り線については、大町土地区画整理事業の中で、換地手法により道路用地を確保し整備を行う。

事業費ベースで昨年度末、約27%の進捗率であり、引き続き関係権利者と仮換地案の協議・調整を進め、早期の仮換地指定を目指し、指定後に物件補償等を行い整備に着手する。

掲載以外の質問項目
○今後の体育施設の整備について
○郡山市・財団等の労働環境改善について

討していく。



現況による側溝等の整備について

問 地域によっては、赤道※でも舗装、側溝等が整備されているが、多くの赤道はほとんど砂利道であり側溝も整備

されていない。

側溝及び舗装の整備を行う場合、基本的には道路の幅が4m以上ないと無理とのことであるが、現況での側溝のみの整備が図られないか当局の考えは。

答 現況による側溝等の整備については、幅員、利用状況及び境界確定等、整備条件が整った箇所について実施していきたい。

※赤道（あかみち）

明治時代の公図等に赤色で記されていた道路で、道路の幅が狭いなどの理由から市道に認定されていない道路



郡山の未来をつくる会
蛇石郁子議員
通告時間：15分

入札契約適正化の推進体制の強化について

問 5月20日、水道局は平成19・20年度発注工事のうち、建設業法違反で7件9社を県に報告した。

入札契約に係る適正化、入札参加者資格審査申請書類等の虚偽記載防止、官製談合防止、業者への啓発などの推進体制を今後どのように強化す



政友会
橋本武治議員
通告時間：60分

職員採用の観点について

問 本市では職員採用において、点数で測れる能力は採用後の努力で向上させることが比較的容易であるが、人柄、人間性等を向上させることは非常に困難である点を含め、どのような観点を重視しているのか。

答 職員の採用に当たっては、

るのか、市、水道局それぞれの方針は。

答 市・水道局ともに、これまでも、公平性・透明性・競争性を確保するため、様々な取り組みを進めてきており、今後とも適正な入札契約事務の執行に努める。

男女平等社会の実現に向けた、市民向けの研修会等の開催について

問 男女平等社会の実現に向けて、政治的、経済的活動における女性の参画者を増やすためには、例えば選挙制度や税制度等の分野に係る研修機

会を設けることが重要だ。そこで、市民向けの研修会等の開催について検討すべきと考えるがどうか。

答 「第二次こおりやま男女共同参画プラン」においては、あらゆる分野における女性の人材育成と参画機会の拡充に取り組みすることとしている。具体的には、女性の社会参画に対する意識の醸成等を図るため、各種研修会等の充実に努めるとともに、国・県が実施する研修会等への自主的な参加を支援するなど、政治・経済に加え、社会的・文化的にも、あらゆる分野におい

公務員として全体の奉仕者にふさわしい職務遂行能力と適応性を有し、市民の信頼に込めることができる資質を備えた人材の確保を基本としており、主体性、論理性、柔軟性、コミュニケーション能力など、総合的な人物評価に力点を置いている。

望まれる職員像について

問 本市の職員採用において、郡山市の職員を目指して、それだけの使命感、情熱、思いを持っているかが評価の大きなポイントだと思うが、市は

て活動しやすい環境づくりを推進する。

- 掲載以外の質問項目
- 高齢者の福祉政策について
 - 自治基本条例と協働のまちづくり推進条例について



「望まれる職員像」を、どのように考えているか。

答 市民との協働のまちづくりを推進していくために職員は、市民の視点や民間の経営感覚、さらには政策形成能力を身に付け、職務の遂行にあたっては前例や慣習にとらわれないこと、常に感性を働かせ、誇りと自覚を持ち、時代の変化に対応できることが必要と考えている。

浄水施設統合後の豊田浄水場の貯水池について

問 浄水施設統合事業が進み、平成24年度に完成の予定だが、

完成後の豊田浄水場の貯水池については、環境の維持・改善を目的とする用水の水利権を取得し、現在の姿で残すのが一番よいと考えるが、どうか。

答 豊田浄水場の貯水池は、浄水施設として歴史的役割や景観などから長く市民に親しまれた施設であることから、その水辺空間としてのあり方も含め、総合的に検討する。



議会の豆知識①

- **一般質問とは？**
議員が、市政に対する質問を行うことです。
※関連項目：市政一般質問（3ページ）
- **人事案件について**
市長が副市長や監査委員等を選任または任命するにあたり、議会の同意を得るために提出する人事同意議案をいいます。
※関連項目：定例会のあらまし（2ページ）

掲載以外の質問項目

- 本市の老人クラブの現状と課題について
- 国における土地改良事業予算の大幅縮減による本市への影響とその対策について
- 農家の戸別所得補償制度について
- 農業の6次産業化の推進について
- 耕作放棄地の現状と対策について
- 日和田地区の諸問題について



郡山市議会公明党
小島寛子議員
通告時間:30分

地域包括支援センターの委託費の見直しと連携強化について

問 地域包括支援センターが市内17か所に設置されているが、センター機能の強化及び充実を図るためには、委託費の抜本的な見直しと、市の関与及びセンターの連携について積極的な取り組みが必要であると考えるがどうか。

答 委託費の抜本的な見直しについては、現在、国の社会保障審議会において地域包括ケアの実現のためのサービス体系のあり方等が議論されているところであり、その動向を注視していきたい。

連携強化については、17地域包括支援センターで構成する「地域包括支援センター連絡協議会」を毎月開催し、業務の平準化及び職員の資質の向上に努めるなど、連携を図っている。

職員の人材育成プランについて

問 第5期の郡山市行財政改革大綱による改革は今年が最終年度となっている。行財政改革の根本は、職員数の適正化と併せて、人材育成の推進が最重要課題であると考えます。

答 第5期の郡山市行財政改革大綱において、市独自の職員の人材育成プランを組み入れるべきと考えます。職員の人材育成については、郡山市行財政改革大綱の重点推進事項に位置付け、その推進を図っている。次期行財政改革大綱の策定においても、個人の能力及び

富田地域の新駅設置について

問 内環状線の富田地区未開通区間が今年度中には開通する見込みとなったが、この開通による課題は、農業試験場跡地等の土地利用と、交通ネットワークづくりの一環である磐越西線における新駅設置の検討であると思う。そこで、富田地区への新駅設置について、どのような構



創風会
七海喜久雄議員
通告時間:30分

東部地域づくり基本計画の推進について

問 東部地域づくり基本計画は、夢が持て、勇気がわく、すばらしい計画であると認識しており、第五次総合計画の中で3年毎に見直しを図りながら進めていくとある。そこで、3年間の実施計画をどのように地域に説明しながら推進していくのか。

答 本計画は、郡山駅東口を含む東部地域一帯のさらなる振興や活性化を図るため、地域住民をはじめ、多くの方々参加を得て策定したものであり、地域づくりの基本的な方向性などを示す指針として本年4月にスタートしたところである。

本計画の推進に当たっては、住民の方や、事業者、行政等が役割分担のもと地域づくりを推進することが重要であることから、各種懇談会等の機会を捉え、地域への説明や意見交換を行うなど協働のまちづくりを進め、魅力ある地

阿武隈川以東の東部地域の具体的な土地利用計画について

問 阿武隈川以東の東部地域の土地利用について約60%の人が開発と保全の調和の取れた土地利用を考えて欲しいと求めているが、具体的な土地利用計画は。

答 本地域の土地利用計画では、豊かな自然や地域資源を生かしながら、自然と調和した安全で快適な生活空間の創出を図り、開発と保全を明確にしたコンパクトな地域づ

郡山駅前広場の見直しについて

くりを目指すとともに、駅や行政センター等の公共施設などを核とした地域拠点の形成を進めることとしている。

問 郡山駅前広場が、一般車、営業車の乗降など、駐車場の機能等を効果的に果たし、渋滞を解消するため、広場の全体的な見直しを図るべきと考えが見解は。

答 郡山駅前広場は、朝・夕などの時間帯において、車両が集中し降車場が混雑する傾向にあり、対応として指導員



を配置するなど車両の速やかな移動や啓発に努めている。さらに、現在、警察署においても降車場の長時間使用車両の駐車規制等について検討していることから、今後も指導及び啓発体制を強化し、広場の円滑な利用について調査研究していく。

掲載以外の質問項目
○子どもの予防接種「ワクチンについて

掲載以外の質問項目
○農業問題について
○だれもが暮らしやすく移動しやすい交通体系をめざして
○本市の今後の施策について



日本共産党郡山市議員
高橋善治議員
通告時間:30分

小規模修繕等希望者登録について

問 小規模修繕工事希望者登録制度は、小規模な修繕や工事の受注機会を入札参加資格のない事業者と与え、経営と雇用維持に役立てるものである。

答 全国各地で実施されており、早急な実施を求める。市では、これまで小規模



市民連合
佐藤文雄議員
通告時間:30分

エコ通勤に向けた取り組みについて

問 国では、通勤手段をマイカーから自転車や電車に切り替えるエコ通勤を推奨しており、エコ通勤を積極的に取り組む企業や自治体を優良事業所として認定している。

本市でも、エコ通勤に向けた取り組みを進めるべきと考えるがどうか。

な施設修繕等について、建設工事等の登録の有無にかかわらず、迅速性の観点から地元事業者をできる限り広く選定するなど弾力的に運用してきた。

今後とも、入札参加資格申請が困難な小規模事業者の受注機会拡大が図られる、実効性ある仕組みづくりを引き続き検討していく。

国民健康保険会計への県の支援制度創設について

問 国は、医療費の独自助成などで増えた医療費分に対して国庫負担を減らしており、

答 エコ通勤は、交通渋滞対策や環境負荷の軽減にもつながる有効な手段であることから、その取り組みについて検討していく。



不当なことでは是正すべきであり、負担を強いられる自治体に、県が独自の補助制度で支援するところもある。

そこで、県に同種の支援制度創設を求めているかどうか。

答 医療費助成制度など市町村単独事業に伴う国庫負担の減額措置の廃止について、全市長会や国民健康保険団体連合会を通じ、国に要望してきた。

今後は、国保財政の一翼を担う県に対し、国への働きかけと県単独助成事業の拡大について要望していきたい。

本市の国民健康保険会計における国庫負担について

問 国民健康保険税が高くて払いきれない実態は徴収率に表れており、引き下げる努力が必要である。

根本的な問題は、保険料の負担能力が低い方々の加入割合が増加しているのに、国が負担すべきお金を削り、加入者と自治体に負担させてきたことにあるが、本市の場合、国庫負担率はどのような現状か。

答 市の国民健康保険会計における国庫負担は、1984年度（昭和59年度）において

重ねている。

今後においても、財源や財政状況等の課題を総合的に勘案し、施設整備における基本的な考え方をまとめ、地域の皆さんに提示できるよう努める。

子宮頸がんワクチンについて

問 本議会に提案されている補正予算の中に、女性特有のがん検診推進のための事業が計上されているが、早期発見よりもがんにならないこと、重要であることから、子宮頸

は、51・1%、10年後の1994年度（平成6年度）には37・0%、2007年度（平成19年度）には27・8%と、全国平均の約25%をやや上回るものの、全国と同様に減少傾向にある。

また、本年度の本算定においては、国庫負担割合を同程度の28・0%を見込んでいます。



掲載以外の質問項目

- 市民の声から
- 監査委員の任命について

がんの予防接種助成について、がん撲滅都市宣言をしている本市でも、積極的に実施すべきと考えるがどうか。

答 任意の予防接種については、国の厚生科学審議会予防接種部会において、費用対効果などを評価・検証し、予防接種法への位置付けについて今後議論していくこととされていることから、国の動向を注視していく。

掲載以外の質問項目

- 自主財源の確保について
- 地球温暖化対策について
- 市民の視点に立った行政サービスについて

議決までの流れ

1. 本会議

開会

全議員が出席して開かれる会議を「本会議」といいます。

議案上程

始めに、市長が話し合う議題について説明し、議員がこの事について質疑を行います。

市長提案理由説明

質疑

その後、議題に関係のある委員会で話し合ってもらいます。

委員会付託

2. 委員会

議員が、市の仕事についてくわしく調べたり、話し合ったりするための会議を「委員会」といいます。委員会には、常任委員会と特別委員会があります。常任委員会は4つあり、議員はそのうち1つの委員会の委員になります。

特別委員会は、特別に大事な問題があるときに設けられます。



3. 本会議

委員長報告

委員会の委員長が、委員会での話し合いの結果を報告します。

質疑・討論

委員長報告をもとに、その議題について賛成か反対かの意見を言います。

採決

その議題に賛成か反対かを決めます。

閉会

市長は市議会で決まったとおりに仕事を進めます

議会の豆知識②

●常任委員会について

常任委員会とは、予算・条例などの議案や、請願などを専門的、かつ効率的に審査するための下記の4つの常設の委員会です。

委員の任期は2年です。

総務財政 (10人) 建設水道 (10人)

環境経済 (10人) 文教福祉 (10人)

※関連項目:各常任委員会の審査状況 (2ページ)



創風会
鈴木祐治議員
通告時間:30分

耕作放棄地解消に向けた取り組みについて

問 農地として利用すべき土地の農業上の利用の確保や、効率的な利用の促進という観点から、耕作放棄地解消計画の実行にどのように取り組むのか。

答 耕作放棄地の現状を把握するため、昨年度、耕作放棄地の全体調査及び農地利用に

市の取り組み事業の評価について

問 市長は、就任から6年目を迎え、事業成果も着々と出てきているが、これまでの市政への取り組みをどのように評価しているのか。

また、今後の市政運営にどのように活かすのか。

関する意向調査を実施した。これらの結果を踏まえ、耕作放棄地解消計画に沿った農地利用状況調査を実施するとともに、耕作再開に向けた指導、荒廃農地の再生支援、地区別検討会を開催する。

美しい日本語コンテストについて

問 日本語で表現する手段は多様かと思うが、本コンテストではどのような方法及び内容で発表するのか。

答 コンテストは、9月22日市民文化センターにおいて、若者に失われつつある美しい日本語の回復を目指して開催する。

答 市民一人ひとりの立場と視点に立った市政執行を心がけるとともに、「人づくり」をすべての基本とし、魅力あるまちづくりを進めてきた。この間、「ニコニコこども館」の設置、「開成山野球場」の大規模改修、さらには、道路や下水道など都市機能の充実を図ってきた。

特に、雇用対策は、総額約131億円に上る事業を切れ目なく実施し、地域経済の活性化を図ってきたことから、「市民が主役の協働のまちづくり」を着実に進めることができたと認識している。

美しい日本語コンテストについて

問 日本語で表現する手段は多様かと思うが、本コンテストではどのような方法及び内容で発表するのか。

答 コンテストは、9月22日市民文化センターにおいて、若者に失われつつある美しい日本語の回復を目指して開催する。

今後とも、基本的な市政運営の方針を堅持し、「人と環境のハーモニー魅力あるまち郡山」の実現に向け全力で取り組んでいく。



掲載以外の質問項目

- 区長・町内会長と行政センターのかかわり方について
- スクールカウンセラー全校配置について

発表内容は、国語の授業で学習する古典・小説等から選択するほか民話や本市ゆかりの作家の作品などを対象とする。

発表方法は、市内各中学校の代表が暗誦と朗読の2部門において、個人またはグループで発表を行うものである。

郡山市議会の「会派」についてお知らせします。

会派とは、市政についての考え方や意見を同じくする議員の集まりです。
郡山市議会の会派名及び所属議員名は、次のようになっています。

(議席順)

| 会 派 名 | 所 属 議 員 名 |
|-----------------|---|
| 創 風 会 | 熊谷和年 遠藤義裕 塩田義智 諸越裕 近内利男 久野三男 佐藤政喜 半澤一 大城宏之 七海喜久雄 坂本弘 柳沼清 今村剛司 大会内嘉明 鈴木祐治 佐藤健 高橋隆夫 田遠長 宗像好雄 渡邊隆弘 |
| 政 友 会 | 遠藤敏郎 太田忠良 橋本武治 橋本幸一 |
| 社 会 民 主 党 | 村上武 飛田義昭 八重樫小代子 佐藤幸夫 |
| 郡山市議会公明党 | 但野光夫 田川正治 小島寛子 柳沼隆夫 |
| 日本共産党郡山市議団 | 岩崎真理子 高橋善治 橋本憲幸 |
| 市 民 連 合 | 佐藤文雄 佐久間俊男 大木重雄 |
| 自 民 党 郡 山 市 議 会 | 佐藤栄一 |
| 郡山の未来をつくる会 | 蛇石郁子 |

請願書・陳情書の提出は「このように」

いつでも、どなたでも、市議会に対して請願・陳情をすることができます。

請願書・陳情書は、次の要領で提出してください。

1 1請願(陳情)に1案件となっております。

2 請願書・陳情書は、A4判の用紙に横書きとし、できるだけ邦文(点字を含む。)で提出してください。

やむを得ず外国語を用いる場合は、訳文も同時に提出願います。

3 文書の記載内容

○提出年月日

○請願者(陳情者)の住所(法人の場合には、その所在地)、氏名(法人の場合には、その名称及び代表者名)、押印

○請願(陳情)の件名

○請願(陳情)趣旨

○請願(陳情)事項

4 請願には、必ず1人以上の市議会議員の紹介が必要です。紹介議員の署名又は記名、押印を受けてください。

なお、陳情の場合は、紹介議員は必要ありません。

5 提出部数は1部です。

なお、道路などに関するものは、現地の略図を添付願います。

6 請願書・陳情書は、議会事務局で常時受付けていますが、定例会中の審議対象とする請願の受付は、市政一般質問初日の午後5時までです。

また、定例会中に議員に陳情書の写しの配付を希望される場合の陳情の受付は、開会日翌日の午後5時までです。



※詳しくは、議会事務局議事政務課(☎924-2531)までお問い合わせください。

表彰について

本年5月26日に開催された第86回全国市議会議長会定期総会において、永年にわたり地方自治の発展に尽くされたとして、次の方々が表彰されました。

議員15年以上表彰

- 高橋善治 議員
- 佐久間俊男 議員
- 大木重雄 議員
- 佐藤健次 議員
- 高橋隆夫 議員
- 会田遠長 議員
- 宗像好雄 議員

また、全国市議会議長会の評議員として、会務運営の重責と使命達成に尽くされた功績により、次の方が感謝状を贈呈されました。

熊谷和年 議長



議会の傍聴へお気軽においでください

議会を傍聴することは、市政の運営を知り、皆さんから選ばれた議員の活動状況などを理解する一つの方法です。

議会は一般に公開され、どなたでも傍聴することができ、ますので、お気軽においでください。

本会議を傍聴するには

- ・会議当日の開会30分前から、分庁舎7階の傍聴受付で先着順に受け付けます。(通常は10時開会)
- ・定員は74人です。
- ・車いすの方、難聴の方の席があります。
- ・難聴の方のために磁気ループリンシステムがあります。
- ・団体で傍聴される場合は、住所、氏名を記載した名簿を御持参ください。

委員会を傍聴するには

- ・会議当日の開会40分から20分前まで、議会事務局で受け付けます。(通常は10時開会)
- ・各委員会の定員は15人です。

- ・傍聴希望者が定員を超えた場合は、受付終了後に抽選を行い、傍聴者を決定します。

傍聴の際、御注意いただきたいこと

傍聴受付の際、傍聴券を交付いたします。交付された傍聴券の裏に「傍聴人心得」が記載されていますので、その記載事項を守って傍聴してください。

なお、次のことについては、特に御注意ください。

- ・携帯電話は、電源を切るか、マナーモードにして通話等は御遠慮ください。
- ・会議中は、会議の妨げとならないよう静かに傍聴してください。
- ・写真撮影や録音はできません。

こおりやま市議会だよりの点字版を差し上げます

「こおりやま市議会だより」の点字版も発行しておりますので、御希望の方は議会事務局議事政務課(TEL924-2531)まで御連絡ください。

ウェブサイトのお知らせ

議会をより身近なものとしていただくため、郡山市議会ウェブページを開設しています。下記アドレスを参照の上、ご覧ください。

郡山市ウェブサイト <http://www.city.koriyama.fukushima.jp/>



議会報「NANO」の取組について

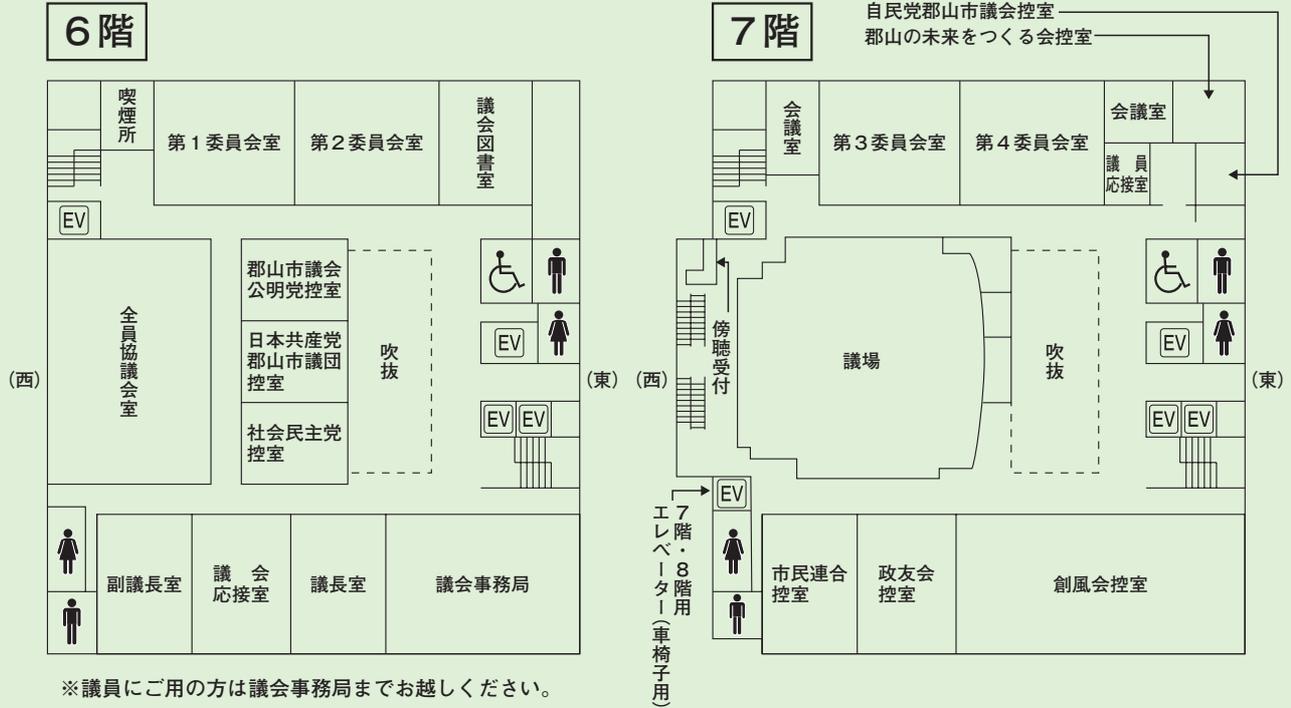
本年4月13日に開催された平成22年度中核市議長会(40市加盟)総会において、「第5回議会報コンクール」が実施され、本市の「こおりやま市議会だより」第149号が最優秀賞を受賞しました。

こおりやま市議会だより編集委員会では、今後とも分かりやすい紙面づくりに心がけてまいります。



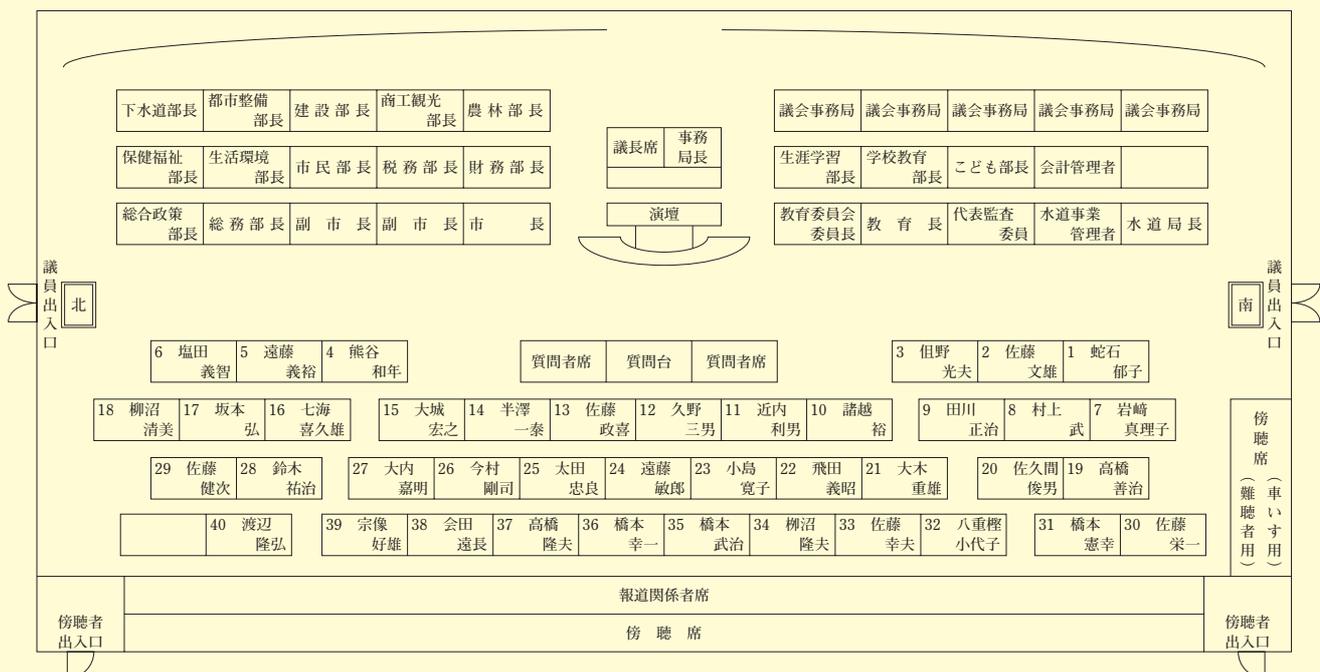
議事堂(分庁舎6階・7階)の配置についてお知らせします

- ♂ …男子トイレ
- ♀ …女子トイレ
- ♿ …障がい者用トイレ
- EV …エレベーター



※議員にご用の方は議会事務局までお越しください。

議場はこのように配置されています



請願・意見書採決結果について

| 番号 | 件名 | 委員会 | 採決結果 | 意見書提出先 |
|--------|--|------|---------------|-------------------------------------|
| 第56号 | 社会的セーフティネットの拡充に関する意見書の提出について | 文教福祉 | 採 択 | 内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣 |
| 第58号 | 地元小規模零細建設事業者・職人等の仕事確保について | 総務財政 | 採 択 | —— |
| 請 第59号 | 子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を求める請願 | 文教福祉 | 一部採択 一部不採択 | 内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、財務大臣、厚生労働大臣 |
| 第60号 | 生活保護の老齢加算の復活を国に求める請願 | 文教福祉 | 不採択 | —— |
| 願 第61号 | 「2011年度の教育予算の拡充と教職員定数の改善を求める意見書提出」方の請願 | 文教福祉 | 採 択 | 内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、財務大臣、文部科学大臣 |
| 第62号 | 「複式学級解消、小規模学校における教職員の配置基準の改善を求める意見書提出」方の請願 | 文教福祉 | 採 択 | 内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、財務大臣、文部科学大臣 |
| 第63号 | 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について | 総務財政 | 採 択 | 内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、財務大臣、総務大臣、経済産業大臣 |

9 月定例会開催予定

9月定例会は、9月2日からの予定です。
なお、正式には、定例会初日に決定されるため、変更になることもあります。

| | |
|--|--|
| 9月 2日〔木〕 開会 3日〔金〕 議案調査(休会) ※陳情締切 (9月定例会配付分) 4日〔土〕 (休会) 5日〔日〕 (休会) 6日〔月〕 議案調査(休会) 7日〔火〕 市政一般質問 ※請願締切 (9月定例会審議分) 8日〔水〕 市政一般質問 9日〔木〕 市政一般質問 10日〔金〕 市政一般質問・ 決算特別委員会設置 11日〔土〕 (休会) 12日〔日〕 (休会) 13日〔月〕 常任委員会 | 14日〔火〕 常任委員会 15日〔水〕 事務整理日(休会) 16日〔木〕 本会議 (9月補正予算先議) 17日〔金〕 決算議案書熟読日(休会) 18日〔土〕 (休会) 19日〔日〕 (休会) 20日〔月〕 (休会:祝日) 21日〔火〕 決算議案書熟読日(休会) 22日〔水〕 決算議案書熟読日(休会) 23日〔木〕 (休会:祝日) 24日〔金〕 決算特別委員会 25日〔土〕 (休会) 26日〔日〕 (休会) 27日〔月〕 決算特別委員会 28日〔火〕 決算特別委員会 29日〔水〕 決算特別委員会・閉会 |
|--|--|

※ 定例会初日、市政一般質問日、定例会最終日の模様をインターネットで中継いたします。また、各行政センターとビッグアイ6階の市民プラザで放映いたします。

会議録を ご覧になる方へ

本会議の内容を記録した会議録は、次の施設及びインターネットウェブページで、どなたでも見ることができます。

- ・ 市政情報センター
(市役所分庁舎1階)
- ・ 中央図書館
- ・ 希望ヶ丘図書館
- ・ 安積図書館
- ・ 富久山図書館

※なお、平成22年6月定例会の会議録がご覧いただけます。

